



ひぐちん通信

ヒグチ鋼管株式会社 〒547-0001 大阪市平野区加美北 4-6-21

Tel:06-6791-7788 fax:06-6791-8588 代表取締役 樋口浩邦

◆春先の気管支炎、その原因は…◆

こんにちは、お世話になっております。ヒグチ鋼管代表の樋口です。ひぐちん通信第99号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、少し前になりますが、今年の春先は花粉症がひどく、鼻が詰まってどうしようもなくなりました。花粉症の薬もなくなってしまったので、私は薬をもらいにいつもの耳鼻咽喉科に向かったのですが、こんなことがありました。

たどり着くと、なぜかインターホン越しの受付けです。受「熱はありませんか？」私「熱はありません」受「咳はしていませんか？」私「咳は少しあります」実は、鼻詰まりとは別に、その頃、咳が止まらずけっこう大変な思いをしていました。

すると、まさかの診察拒否！私「いやいやいや、ちょっと咳が出るだけで、今日は花粉症の薬をもらいに来ただけです」とインターホン越しに食い下がったところ、「わかりました。では、先生と相談します」と言われ、しばらく待機。なんとか中に入れてもらえ、花粉症の薬をもらうこともできました。私は内心、耳鼻咽喉科は喉も守備範囲のはずなのに、咳が出て診てもらえないのはちょっと困るなあと思いました。

その後、鼻は通ったのですが、咳がどんどんひどくなっていきました。しまいには、咳が止まらず眠れない日が出てきてしまい、これはさすがにまずいと思い、花粉症の薬をもらったところとはまた別の耳鼻咽喉科に向かいました。

すると、インターホン越しではなく、普通に受付けも診察もしてくれました。そして、気管支炎との診断。私は2月にコロナで陽性になっているので、もしかしたら、コロナが影響しているのではないかと危惧し、先生に恐る恐る「これはコロナが関係しているのでしょうか？」と聞いてみました。すると、先生からはあっさりと「それは関係ありません。花粉症が原因です」と言われました。ちょっと拍子抜けしてしまいました

が、ホッとしました。ちなみに、花粉症の季節は花粉が原因で気管支炎になる人が多いとのこと。

気管支炎の薬をもらい、さっそく服用すると、すぐに症状は治まりました。とにかく、コロナが影響していなくてよかったです。



◆3S活動&業務改善情報◆

(整理・整頓・清掃)当社の取り組みをご紹介します。



①昇降台のスイッチがむき出しで油が付着していた(安全パトロール時に発見)。漏電や故障の原因になるため、ビニールカバーをした。by武知伸一



②残材パイプで消毒用足踏みスタンドを製作しました。by比嘉・中山・辻



③本社1F 北棟から中央棟に行き来する通路真ん中の柱がむき出しで大変危険だった為、クッション材とトラテープで養生し、安心・安全の職場環境に改善しました。by青松浩司



④原管を吊る際、ナイロンスリングのどれが同じ長さなのか分からなかった為、一目で分かるように色分けをしました。by川崎健史



⑤スクラップのバツカンの引掛口が強度不足の為、補強しました。by中川誠

◆発行者コラム◆

購入したノートパソコン「サーフェス8」には Word や Excel を自動で保存してくれる機能があります。手動で「上書き保存」をクリックする必要がありません。とっても便利な機能で感心していたのですが、あるとき、データが消えていました。えっ？どうして??と思い、よくよく調べてみると、どうやら Wi-Fi が繋がっているときは自動保存されますが、Wi-Fi が繋がっていないときは手動で保存しなければならないことが判明。「そういう機能だったのか……」と、失敗からちゃんと学習しました(笑)。樋口

【発行者プロフィール】

名前: 樋口浩邦(ひぐちひろくに) Eメール: hirokunister@gmail.com

誕生日: 昭和41年3月16日 出身地: 大阪市東住吉区

経歴: 関西大学卒業後、弊社の主要仕入先である丸一鋼販(株)に入社。

名古屋営業所で5年間お世話になった後、当社に入社。平成13年7月に代表取締役役に就任し、現在にいたる。

趣味: 映画鑑賞 モットー: 『大丈夫!なんとかなる(´▽`)/』

